

# 野々市町中央公園親水池の水質改善 ～薬剤による藻の除去～



池に藻が張っている。

## 池の現状



水が減っているため、水底が露出している。



## 解決策 硫酸銅を池に散布する。

硫酸銅について  
殺藻効果は1.0ppmから、また人体への悪影響も1.0ppmからである。今回は藻を抑制するために硫酸銅を使おうと思うので、最低濃度はそれより低い0.4～0.6ppmに設定した。季節が秋から春に掛けてということもあり、人が入ることはほとんどないと思われる。これより、最高濃度を1.0ppmに設定した。

## 硫酸銅を使用した時に 予想される結果



### 長所

- ・コストが安い
- ・殺藻、除藻効果が強い
- ・持続期間が長い

### 短所

- ・量が多いと、人体に害を与える。
- ・環境中で残留することが多い(単体の銅)
- ・効果が出るまでに時間がかかる(約2週間)

### 硫酸銅

コスト(1ヶ月)	約50円
持続期間	30日
濃度	1ppm
殺藻濃度 害毒濃度	1ppm
必要濃度	0.4ppm～ 0.6ppm
即効性	約2週間

金沢工業大学  
IC-202 環境 工学研究科  
701-2311-2:野々市町中央公園の藻を抑制する。  
クラス番号:1011  
チーム番号:1  
チーム名:sway  
チームメンバー名:佐々木 神也、南野 大輔、  
寺田 蓮生、田村 一史、  
吉田 佳博  
担当教員名:土佐 光司